



月刊 さいとう健



号外

平成24年1月15日発行

「消費税増税 素案について」

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。

大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。

零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。

日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。

平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。

平成21年衆議院総選挙において、比例南関東ブロックで初当選。

現在、党政務調査会会長補佐・シャドウキャビネット(影の内閣)の総理補佐官として活動中。

〔趣味〕 読書、カラオケ、ハンドボール

〔好きな食べ物〕 ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)

さいとう健 後援会事務所(千葉銀行おたかの森支店裏)

〒270-0137 流山市市野谷665-40-103

TEL: 04-7157-6223 FAX: 04-7157-6224

E-mail : info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所

〒100-8981

千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室

TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221

政府・与党の税と社会保障の一体改革の素案なるものがまとまりました。

是非皆さん、皆さんの懐に直結する話でもありますので、この素案なるものをご覧いただければと思います。新聞にも掲載されましたし、首相官邸ホームページからもご覧いただけます。

(政府素案 : <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/syakaihosyou/pdf/240106houkoku.pdf>)

ご覧いただくとすぐにわかると思いますが、消費税の増税については、いつ何%になるかということが詳細に書かれておりますが、一方で肝心の社会保障改革の方はぼんやりとしており、実行されるのかどうかもあやふやです。鳴り物入りの社会保障改革の中身がこれかと、おそらく多くの方々が驚かれることと思います。これでは実質は単なる増税です。

消費税の増税という大仕事は、そう何度もできるものではありません。ですから、今回、本気で野田政権が消費税を倍にするというのであれば、社会保障改革の方も本当にいいものにしなないと意味がないと、さいとう健は強く思います。

例えば、年金制度は、終身月〇万円保証という積み立て制度に変換する、そのために何兆円かかる、医療制度も例えば、懸案の高額医療の充実や小児救急医療の充実に何兆円かかる、さらには、意味のある少子化対策に何兆円、そして、毎年の国債発行の減額に何兆円といった風に、明細を国民の皆さんに示して判断を仰ぐべきではないでしょうか。

しかし一方で、わが党の幹部は、与党の消費税協議の呼びかけにすら応じない姿勢を崩しておりません。さいとう健は、これは大間違いだと思います。

そもそも、ここまで膨らんだわが国の財政赤字は、わが党政権の下での出来事であり、それを民主党政権が何とかしようと努力するのであれば、協力するのが筋ではないでしょうか。協議には応じて、その上で、一年かかってもいいから、社会保障改革の中身をもっと皆さんが安心できるものへと直すようにもっていくのが、健全野党の姿勢だと思います。それで相手が応じなければ、そのときこそ与党を追い込んでいくべきです。

そして、本当に意味のある社会保障改革と税改革が行なわれるのであれば、その前提として、公務員の人件費をマニフェストどおりに2割削減し、衆議院議員の定数を80~100名減らすこともセットで行ない、公務員も国会議員も痛みを率先して甘受すべきです。さいとう健は、意味のある社会保障改革が行なわれるのであれば、おのれが当選できなくなっても本望です。

しかし、今の改革案では悲し過ぎます。人件費削減も定数削減も、何度もできる話ではありません。本当に意味のある改革のときに、消費税の増税とセットで一発勝負で行なわねば無駄死にです。

そういう意味では、やはり与野党が党利党略を捨てて税と社会保障改革について真剣に協議すべきであり、この点について、国会が始まりましたら、党の中で強く主張していきたいと思っております。

さいとう健 政治活動史

2009.8.30

背水の陣の中、104,262票を頂き、比例南関東ブロックから初当選。自民党新人議員は全国で4名のみ。

2009.11.4

衆議院予算委員会にて質問。全国中継される。当選3カ月の1年生議員が質問するのは異例。

2010.4.20

衆議院本会議場に登壇。ネクストジャパン環境担当として「低炭素社会づくり推進基本法案」の趣旨説明を行う。

2010.9

石破茂政務調査会長のもと、政務調査会事務局長に就任。党内全ての政策の実務に奔走。

2010.11.9

衆議院予算委員会でのさいとう健の質問がネット動画で反響を呼ぶ。10代・20代の若者から熱狂的な支持を受ける。

2011.3

東日本大震災が発生。街頭募金活動、支援物資募集活動を緊急に行う。

2011.5.18

宮城県被災地に入る。現状と被災者の声を国政に届ける。

2011.7

地元ホットスポット問題について14日15日27日とたて続けに委員会質問で追及。

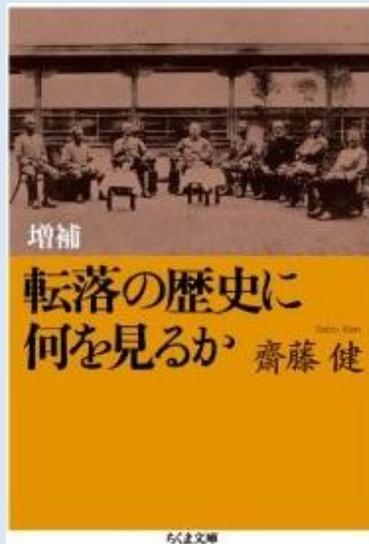


国会も可能な限り自分でご案内いたします。

「国会見学」のご案内

さいとう健は、時間の許す限り、国会議事堂内を一緒に案内いたします。何名様でも結構ですので、お声かけいただければと思います。

お問い合わせは、事務所(04-7157-6223)までお気軽にどうぞ。



さいとう健 著
『転落の歴史に
何を見るか(ちくま文庫)』

10年前に出版した本が増補され、文庫版として発刊。今なお色あせない内容は、失われた10年を象徴しているのか。2度の大戦の歴史から現代が抱える政治的な欠落を読み解く。

定価: 798円(税込)
書店で見つからない場合は事務所までお問い合わせ下さい。

さいとう健と一緒に 明日の日本を育てませんか？

さいとう健事務所では、ボランティアスタッフを募集しています。さいとう健の理念に賛同していただける方ならどなたでも歓迎します。政策ビラのポスティングや、ポスター掲示のご協力、軽作業など。一人ひとりのお力が、さいとう健の支えになります。



ミニ集会は、さいとう健の原点です。

「ミニ集会」のご案内

さいとう健は、皆様とひざをつき合せて意見交換ができるミニ集會を、活動の原点としております。二人でも三人でも結構ですので、ぜひ企画して呼びいただければ幸いです。

お問い合わせは、事務所(04-7157-6223)までお気軽にどうぞ。

メルマガ **さいとう健**

名前・住所の登録不要。

月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。

返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

やっぱり、
この男に！